



静岡県立富士特別支援学校

# にゅーすれたーふじやま・長泉

## 12月3日～9日は障害者週間



2015.9

パナソニックエイジフリー介護チェーン

今回は富士市就業促進協議会について書かせていただきます。

この協議会は富士地区の障害児（者）の就業を促進するために、職場、職域の効果的な開拓、個別的な就労支援・生活支援等の推進、及び地域社会への障害児（者）の理解啓発を図ることを目的として平成16年、静岡県立富士特別支援学校の校長先生を会長に設立されました。関係諸機関または団体に属する人、趣旨に賛同し、会員として登録した人たちで構成され、事務局は特別支援学校内に置かれています。私は企業、会員の代表として副会長を仰せつかっています。

総会は年1回。理事会、企業部会は必要に応じて随時開催です。大きな事業としては学校見学会や地元の小中学校の特別支援学級の先生との学習会を開催しています。この学習会は支援学校高等部の進路指導や進路先についての理解を深めるとともに、児童・生徒の将来の職業生活、社会生活に向けて必要な力を共有する重要でよいチャンスと捉えています。

今夏も8月21日（金）9:00～11:50 富士市教育プラザ 1階 大会議室で学習会を開催しました。富士、富士宮地区の小中学校の支援学級の先生と特別支援学校の職員合わせて50名ほどの参加がありました。下記のとおり内容の濃いものです。

### 第1部 パネルディスカッション 「障害のある子どもの将来・進路を考えよう」

- ① 富士特別支援学校高等部（本校、分校）の進路指導について（特別支援学校教師）
- ② 富士特別支援学校卒業後の進路先である企業や事業所から（パネリストとして2企業の代表者による現況報告）



### 第2部 グループに分かれて意見交換

第1部の感想、日頃の進路指導に対する悩み、実践などの共有学習会は2回目ですが、小中学校の特別支援学級の先生は障害者に対しての特別な指導を受けていないため、いろいろなお悩みをお持ちのように見受けられました。当日は受ける側の企業の現状を聞いたり、生徒就労のために奮戦されている特別支援学校の先生の話をお聞きすることによって、今まで点で進めていたことが線になり、富士、富士宮地区がひとつの面になって障害者にとって働きやすい環境が出来るようになると思います。そのために私も企業側の一人として尽力したいと改めて深く思いました。



10月18日（日）第35回市民福祉まつりが富士市中央公園西側イベント広場で開催されます。テーマは「であい ふれあい わちあい」～来て 見て 遊んで 参加して！～です。私は毎回参加させていただいていますが、いつも沢山の人が賑わいます。ステージ、福祉、バザー、子ども啓発、総務部門の6部門からなっています。出店団体からの寄付金は東日本大震災を含めた被災者の支援に役立っています。被災地から転入された方と支援する団体等が「みちのくの店」というのを出店しています。食べるものもたくさん出店されていますので是非、おでかけください。



お盆明け、弊社の社員がモニタリングに伺った際にお客様からこんな変わったかぼちゃをいただきました。少しおいてから食べると美味しいと言われ事務所にしばらく飾っておき、9月上旬煮物にしたところホクホクとして本当に美味しいカボチャでした。ありがとうございました。渡邊啓視